令和４年度事業報告

当会は活力ある生涯スポーツ社会の実現に貢献すべく、幼児から高齢者まで幅広い年齢層の多くの方々を対象に、スポーツの普及振興並びに健康の増進を企図した公益目的事業、また、公益目的事業の推進に資するための収益事業を実施した。

１．公益目的事業の概況

（１）スポーツスクールの運営及びスポーツ選手の育成

◇幼児・少年少女から高齢者、初心者から上級者を対象に、スポーツの普及振興を図るとともに、スポーツを通じて健康な心身を育むことを目的に、ジュニア向け 9 種目並びに成人向け 7 種目からなる「三菱養和スポーツスクール」を運営。

◇令和 5 年 3 月現在の総会員数は、前年同月比 87 人(1.6%)増の 5,660 人となった。
内訳は、ジュニアスクールが 75 人(1.6%) 増の 4,895 人、成人スクールが 12 人 (1.6%) 増の 765 人であった。

◇選手育成部門を持つジュニアスクールの水泳・体操・サッカー・テニスについては、当年度も各大会等に出場し好成績を挙げた。(3 ページ掲載)

（２）短期教室・講習会・外部指導の開催

広くスポーツの普及振興及び健康増進を目的に、様々な種目が体験できる短期教室をジュニア向け・成人向けに開催したほか、指導者養成講習会の実施、保育園・幼稚園を巡回してのサッカー指導を実施した。

（３）競技会の開催

スポーツの普及振興、並びに日頃の練習成果、技能向上度合い検証の機会を提供することを目的に、ジュニア向けに三菱養和スプリント水泳競技大会、三菱養和体操競技大会、成人向けに三菱養和ミニサッカーリーグ、三菱養和マスターズ水泳競技大会、女性を対象とした三菱養和レディース＆ガールズサッカー大会を開催。各大会とも熱戦が繰り広げられた。

（４）健康体力測定の実施

事業見直しの一環として規模を縮小し実施しているが、引き続きスポーツ科学の分野から健康づくりをサポートするべく、幅広い年齢層の方々を対象に健康体力測定を実施して個々の身体状況に見合った運動実践に繋げた。

（５）スポーツ振興助成の実施

広くスポーツの普及振興に寄与することを目的に、公益財団法人日本水泳連盟、公益財団法人日本体操協会、公益財団法人日本サッカー協会、公益財団法人日本テニス協会の４団体に、各々が実施するジュニアを対象とした競技会事業に対して総額 400 万円の資金助成を行った。この他、公益財団法人日本スポーツ協会への助成を予定していたが、助成対象事業をオンライン開催へ変更したことにより、支出規模が縮小となったため、助成金が返還となった。

２．収益事業の概況

（１）三菱養和スポーツクラブの運営

巣鴨スポーツセンターにおいて、三菱グループ社員・家族・ＯＢ・ＯＧ、並びに地域一般の方々を対象とした「三菱養和スポーツクラブ」を運営し、健康の維持増進或いはスポーツ技能向上など、それぞれの目的に応じたスポーツクラブライフを提供している。

令和 5 年 3 月現在の総会員数は、前年同月比 105 人(2.4%)増の 4,541 人となった。主な内訳は、三菱関係会員（正会員・ＯＢ・ＯＧ会員・法人会員・HP 会員）が同比 55 人(1.6%)増の 3,598 人、一般の方々を対象としたデータイム会員が同比 19 人(5.3%)増の 375 人、ナイトタイム会員が 27 人（35.1%）増の 104 人であった。

（２）団体利用施設の貸出し

三菱グループ会社の社内行事向けなどに巣鴨スポーツセンターグラウンド・体育館などのスポーツ施設を「三菱団体利用」として貸出し、また、武道場思斉館を三菱武道会、戸田艇庫を三菱ボートクラブの利用に供した。

（３）ゴルフ練習場の運営

巣鴨スポーツセンターにおいて、バンカー・パッティング練習場を備えた 22 ヤード 14 打席のゴルフ練習場を運営。ティーチングプロによる個人レッスン・グループレッスンなどのプログラムを提供した。

（４）全三菱運動文化大会の事務局事務（受託事業）

三菱グループ各社の運動部・文化部が参加する「全三菱運動文化大会」企画委員会の事務局事務を引き続き受託、遂行した。

（５）スポーツ施設の運営に付帯するその他収益事業

巣鴨スポーツセンター、調布グラウンド及び戸田艇庫の各施設の運営に付随し、プロショップ・駐車場の運営、また、巣鴨スポーツセンター別館地下部分を東京電力変電施設（昭和 57 年から）あてに、また、別館３階部分を公益財団法人日本スポーツ施設協会（平成 26 年度から）あてに賃貸するなどの付帯事業を併せて実施した。

３．施設利用者の概況

施設全体の利用者数は、前年同期比 99,179 人(16.4%)増の 704,187 人であった。施設毎の内訳は、巣鴨スポーツセンター（除く武道場思斉館）が前年比 87,643 人(16.8%)増の 607,835 人、調布グラウンドが 3,722 人(6.2%)増の 64,059 人、戸田艇庫が 3,544 人(35.6%)増の 13,490 人、武道場思斉館が 4,270 人(29.4%)増の 18,803 人であった。

＊選手育成部門活動成果

① スイム

・第 16 回世界選手権（25m）に出場した社会人男子が 400m 自由形で 4 位に入賞した。
・第 98 回日本選手権に選手 4 名が出場した。
・ジャパンオープン 2022 に選手 8 名が出場し、社会人男子が 100m 及び 200m 自由形で優勝、200m 自由形で 6 位の好成績を収めた。
・全国 JOC ｼﾞｭﾆｱｵﾘﾝﾋﾟｯｸｶｯﾌﾟ 夏季水泳競技大会で高校 3 年生男子が 100m 平泳ぎで優勝、高校 3 年生男子が 200m 個人メドレーで 2 位、200m 自由形で 5 位、高校 3 年生女子が 200m 自由形で 4 位、200m 個人メドレーで 4 位、中学 2 年生女子が 100m 自由形で 5 位、CS 区分の男子フリーリレーで 6 位、男子メドレーリレーで 3 位、13～14 歳区分の女子フリーリレーで 3 位の好成績を収めた。
・第 64 回日本選手権（25m）に選手 7 名が出場し、社会人男子が 100m、200m、400m 自由形で優勝、社会人男子が 200m 自由形で 5 位、大学生女子が 50m 自由形で 6 位、100m 個人メドレーで 4 位、高校 3 年生女子が 200m 個人メドレーで 5 位の好成績を収めた。
・日本高等学校選手権水泳競技大会に選手 8 名が出場し、高校 3 年生男子が 100m 平泳ぎで優勝、高校 3 年生女子が 200m 自由形で 6 位入賞の好成績を収めた。
・全国 JOC ｼﾞｭﾆｱｵﾘﾝﾋﾟｯｸｶｯﾌﾟ 春季水泳競技大会で高校 3 年生男子が 50m バタフライで優勝、50m 自由形で 3 位、100m バタフライで 3 位、高校 3 年生男子が 100m 平泳ぎで優勝、50m 平泳ぎで 3 位、高校 3 年生女子が 100m バタフライで 3 位、中学 2 年生男子が 50m 自由形で 4 位、中学 2 年生女子が 100m 自由形で優勝、200m 自由形で 2 位、CS 区分の男子フリーリレーで 4 位、男子メドレーリレーで 2 位、13～14 歳区分の女子フリーリレーで 2 位に入賞した。

② 体操

・2022AJG 体操競技大会に出場した小学 5 年生男子が 7 級の跳馬で 4 位、小学 5 年生女子が 8 級の平均台で 2 位、小学 4 年生男子が 6 級の個人総合で 3 位、ゆか 6 位、あん馬で 8 位、跳馬で 2 位、鉄棒で 3 位に入賞した。
・全日本ｼﾞｭﾆｱ体操競技選手権大会（女子 2 部）に出場した高校 3 年生女子がゆかで 3 位、跳馬で 7 位、個人総合で 10 位に入賞した。
・全国高等学校総合体育大会に高校 3 年生女子が東京都代表に選出され、決勝に進出した。
・全国体操小学生大会に小学 5 年生男子が東京都代表に選出、個人金賞受賞、団体優秀チームの好成績を収めた。

③ サッカー

・ユースチームが日本ｸﾗﾌﾞﾕｰｽｻｯｶｰ選手権（U-18）関東大会へ出場した。
また、関東地区の強豪 10 チームによる高円宮杯 U-18 ｻｯｶｰﾘｰｸﾞ 2022 ﾌﾟﾘﾝｽﾘｰｸﾞ関東に参戦した(5 位)。
・巣鴨ジュニアユースが日本ｸﾗﾌﾞﾕｰｽｻｯｶｰ選手権（U-15）関東大会出場、関東ﾕｰｽ(U-15)ｻｯｶｰﾘｰｸﾞ 2 部に参戦(8 位)、調布ジュニアユースが日本ｸﾗﾌﾞﾕｰｽｻｯｶｰ選手権（U-15）関東大会出場、関東ﾕｰｽ(U-15)ｻｯｶｰﾘｰｸﾞ 2 部に参戦した(4 位)。
・小学生チームは、巣鴨ジュニアが東京都 U-12 ｻｯｶｰﾘｰｸﾞ 1 部に参戦した(6 位)、調布ジュニアが東京都 U-12 ｻｯｶｰﾘｰｸﾞ 2 部に参戦した(7 位)。

④テニス

・第一生命全国小学生ﾃﾆｽ選手権に出場した小学 6 年生男子が男子シングルスでベスト 8 の好成績を収めた。
・ﾕﾆｸﾛ全日本ｼﾞｭﾆｱ選手権 2022 に出場した小学 6 年生男子が 12 歳以下男子シングルスでベスト 16、12 歳以下男子ダブルスでベスト 16 の好成績を収めた。

５．公益目的事業

定款第４条第１項関係　スポーツの普及及び選手の育成並びに健康増進に関する事業

１．スクール

(1)ジュニアスクール

スクール名	事業区分	新・継	内　　容	対　　象	時　期	場　　所	計　　画	実　　績	前年度実績
スイムスクール	講座 セミナー 育成	継続	幼児期からプールで水に親しみ、心肺機能等成長期の子供達の基礎体力の向上を図り、生涯スポーツの第一歩とした。また日曜日水泳教室も継続実施した。選手･育成コースでは、各年代の全国大会でも好成績を多数収めた。 【主な選手育成の成果（大会結果）】 ①第98回日本選手権水泳競技大会 吉田冬優（社会人）男子50m･200m･400m自由形出場 船越彩椰（大学生）女子50m･100m･200m自由形、50mバタフライ 200m個人メドレー出場 木津喜一花（高3）　女子200m自由形、100mバタフライ、 200m個人メドレー出場 山口遼大（高3）　男子50m自由形、50mバタフライ出場 ②第9回ジュニアパンパシフィック選手権 山口遼大（高3）　男子50m自由形 7位、100m自由形、 100mバタフライ出場 ③とびうお杯第37回全国少年少女水泳競技大会 大橘海凪（小6）　男子200m個人メドレー 7位、200m自由形 8位 ＜大橘・髙木・大﨑・近藤＞200m男女混合フリーリレー 4位 ④第45回全国JOCジュニアオリンピックカップ夏季水泳競技大会 （13～14歳区分） 浅井美咲（中3）　女子100m背泳ぎ 8位 菅野凜香（中2）　女子100m自由形 5位、200ｍ自由形 8位 ＜菅野・岡沢・長田・斉藤＞女子フリーリレー 3位 （CS区分） 佐藤洋輔（高3）　男子100m平泳ぎ 優勝 熊谷修吾（高3）　男子200m個人メドレー 2位、200m自由形 5位 木津喜一花（高3）女子200m自由形 4位、200m個人メドレー 4位 ＜熊谷・堀本・宮下・髙尾＞フリーリレー男子 6位 ＜熊谷・佐藤・髙尾・堀本＞メドレーリレー男子 3位 ⑤第90回日本高等学校選手権水泳競技大会 佐藤洋輔（高3）　男子100m平泳ぎ 優勝、200m平泳ぎ、 400mメドレーリレー出場 熊谷修吾（高3）　男子100m･200mバタフライ、400m･800mフリーリレー 400mメドレーリレー出場 栗原健太（高3）　男子400mフリーリレー出場 宮下駿（高3）　男子800mフリーリレー 8位 堀本聖一郎（高2）男子400mフリーリレー 4位 800mフリーリレー 8位、400mメドレーリレー出場	１歳半から高校3年生 （継続者は大学生も可） （親子教室を含む）	通　　年	巣鴨ｽﾎﾟｰﾂｾﾝﾀｰ （以下、巣鴨SC） 屋内プール	会員数1,930人 （親子教室を含む）	会員数1,663人 （親子教室を含む） （5年3月現在）	会員数1,679人 （親子教室を含む） （4年3月現在）

スクール名	事業区分	新・継	内　　容	対　　象	時　期	場　　所	計　　画	実　　績	前年度実績
スイムスクール	講座 セミナー 育成	継続	中島大悟（高2）　男子800mフリーリレー 8位 木津喜一花（高3）女子200m自由形 6位、100mバタフライ、 400mフリーリレー、400mメドレーリレー出場 葛原舞（高3）　女子800mフリーリレー 出場 ⑥第62回全国中学生水泳競技大会 山本暉莉（中3）　男子100m背泳ぎ出場 岡沢優里奈（中3）女子200m･400m自由形出場 浅井美咲（中3）　女子100m背泳ぎ出場 菅野凛香（中2）　女子100m自由形 2位、200m自由形 8位 ⑦第77回国民体育大会水泳競技大会 松元克央（社会人）男子100m自由形 優勝(大会新記録) 100mバタフライ 4位、4×50mフリーリレー 3位 山口遼大（高3）　男子50m自由形 優勝、4×100mメドレーリレー 2位 木津喜一花（高3）女子4×100mフリーリレー 2位 4×100mメドレーリレー 4位 ⑧ジャパンオープン2022 松元克央（社会人）男子100m自由形 優勝、200m自由形 優勝 吉田冬優（社会人）男子100m自由形 7位、200m自由形 6位、 50m自由形出場 山口遼大（高3）　男子50m･100m自由形、50mバタフライ出場 佐藤洋輔（高3）　男子50m･100m平泳ぎ出場 熊谷修吾（高3）　男子200m･400m個人メドレー出場 船越彩椰（大学生）女子50m･100m･200m自由形、50mバタフライ、 200m個人メドレー出場 木崎京香（大学生）女子200m個人メドレー出場 木津喜一花（高3）女子50m･100mバタフライ、200m自由形、 200m個人メドレー出場 ⑨第64回日本選手権（25m） 松元克央（社会人）男子100m自由形 優勝、 200m自由形 優勝(日本新記録)、400m自由形 優勝 吉田冬優（社会人）男子200m自由形 5位 山口遼大（高3）　男子50m自由形、50mバタフライ出場 佐藤洋輔（高3）　男子50m･100m平泳ぎ出場 木崎京香（大学生）女子100m･200m個人メドレー出場 船越彩椰（大学生）女子50m自由形 6位、100m自由形 7位、 100m個人メドレー 4位、200m自由形、 200m個人メドレー出場 木津喜一花（高3）女子200m個人メドレー 5位、100m･200m自由形、 50m･100mバタフライ、100m個人メドレー出場						

スクール名	事業区分	新・継	内　　容	対　　象	時　期	場　　所	計　　画	実　　績	前年度実績
スイムスクール	講座 セミナー 育成	継続	⑩第5回日本社会人選手権水泳競技大会 松元克央（社会人）男子100m自由形 優勝、 200m自由形 優勝(大会新記録)、400m自由形 2位、 100mバタフライ 優勝、4×100mフリーリレー 3位 吉田冬優（社会人）男子100m自由形 4位、200m自由形 4位 ⑪第16回世界選手権（25m） 松元克央（社会人）男子400m自由形 4位、100･200m自由形 4×100m･4×200mフリーリレー、 4×100mメドレーリレー出場 ⑫第45回全国JOCｼﾞｭﾆｱｵﾘﾝﾋﾟｯｸｶｯﾌﾟ春季水泳競技大会 〈クラブ対抗〉三菱養和スイムスクール総合9位 〈CS区分〉 山口遼大（高3）　男子50mバタフライ 優勝、50m自由形 3位 100mバタフライ 3位 佐藤洋輔（高3）　男子100m平泳ぎ 優勝、50m平泳ぎ 3位 木津喜一花（高3）　女子50mバタフライ 7位、100mバタフライ 3位 ＜熊谷・佐藤・山口・堀本＞男子400mメドレーリレー 2位 ＜熊谷・山口・堀本・高尾＞男子400mフリーリレー 4位 〈13～14歳区分〉菅野凜香（中2）女子100m自由形 優勝、 200m自由形 2位、400m自由形 8位 滝沢知弥（中2）男子50m自由形4位 ＜菅野・長田・増子・斉藤＞女子400mフリーリレー2位						
			【スクール一環行事】 ①水泳記録会 ②日曜日水泳教室	①スクール在籍者(幼児年長から高校3年生) ②幼児年中から小学6年生	①10/16 ②5～7月,R5.1～3月 （期制:全6回）	①巣鴨SC屋内プール ②巣鴨SC屋内プール	①　300人 ②　延べ200人 （年間）	①　149人 ②　延べ157人 （年間）	①　112人 ②　延べ300人 （年間）
体操スクール	講座 セミナー 育成	継続	跳び箱･鉄棒･マット運動･トランポリンの器械体操４種目の基礎を中心に、リズム感、柔軟性、平衡感覚を養った。 選手･育成コースは器械体操の専門コースで各種大会に参加。ジュニアの全国大会、インターハイ、全国体操小学生大会にも出場した。 【選手育成の成果（大会結果）】 ①ＡＪＧ体操競技大会in四日市 吉岡一（小5）　男子7級 跳馬 4位 長谷川雄星（小4）男子6級（小学4年生以下の部）　個人総合 3位、 ゆか 6位、あん馬 8位、跳馬 2位、鉄棒 3位 森柚葵（小5）　女子8級 平均台 2位	１歳半から高校3年生 （親子教室を含む）	通　　年	巣鴨SC器械体操場 巣鴨SC体育館	会員数946人 （親子教室を含む）	会員数896人 （親子教室を含む） （5年3月現在）	会員数917人 （親子教室を含む） （4年3月現在）

スクール名	事業区分	新・継	内　　容	対　　象	時　期	場　　所	計　　画	実　　績	前年度実績
体操スクール	講座 セミナー 育成	継続	②東日本ｼﾞｭﾆｱ体操競技選手権大会 （男子Aクラス）飯田倫成（中3）出場 長野快星（中2）跳馬 2位 松本琉暉（中1）出場 （女子Aクラス）山﨑愛純（中3）出場 松本萌奈（中3）出場 宗像美桜（中2）出場 小島奈緒（中2）出場 千葉水都（中2）出場 宮澤あずさ（中1）出場 （女子Bクラス）森柚葵（小5）出場 ③2022全日本ｼﾞｭﾆｱ体操競技選手権大会 伊勢谷純鈴（高3）　女子2部 ゆか 3位、跳馬 7位、個人総合 10位 ④全国高等学校総合体育大会 伊勢谷純鈴（高3）　東京都代表に選出 決勝進出 ⑤全国体操小学生大会 吉岡一（小5）東京都代表に選出 個人金賞受賞、団体優秀チーム						
			【スクール一環行事】 ①体操演技会 育成コースを対象に、競技会形式で緊張感のある中、日頃の練習成果を発揮する場として開催した。 ②体操演技発表会 日頃の練習成果を発揮する機会として、試合形式の発表会を開催。普段の練習とは異なる緊張感の中、良い機会となった。 ③日曜日体操教室	①スクール在籍者(幼児年長から小学6年生) ②スクール在籍者(幼児年中から中学3年生) ③小学1年から6年生	①9/4 ②10/23 ③5～7月,R5.1～3月 （期制:全6回）	①巣鴨SC 器械体操場 ②巣鴨SC 器械体操場 ③巣鴨SC 器械体操場	①　22人 ②　216人 ③　144人	①　16人 ②　194人 ③　138人	①　21人 ②　198人 ③　161人
サッカースクール	講座 セミナー 育成	継続	世界中で親しまれているサッカーを年代に応じて一貫指導した。選手活動としては、ジュニア（小学生）・ジュニアユース（中学生）・ユース（高校生）のカテゴリーごとに各大会に出場。強豪チームとの戦いに挑んだ。 【主な選手育成の成果（大会結果）】 ＜巣鴨ジュニア＞ 全日本U-12サッカー選手権大会（東京都予選）4位 東京都U-12サッカーリーグ1部 6位 ＜調布ジュニア＞ 東京都U-12サッカーリーグ2部 7位 ＜巣鴨ジュニアユース＞ 日本クラブユースサッカー選手権（U-15）関東大会出場 関東ユース（U-15）サッカーリーグ2部 8位 高円宮杯全日本U-15サッカー選手権大会関東大会出場	幼児年中から高校3年生	通　　年	巣鴨SCグラウンド 調布グラウンド	会員数1,470人	会員数1,657人 （5年3月現在）	会員数1,597人 （4年3月現在）

スクール名	事業区分	新・継	内　　容	対　　象	時　期	場　　所	計　　画	実　　績	前年度実績
サッカースクール	講座 セミナー 育成	継続	＜調布ジュニアユース＞ 日本クラブユースサッカー選手権（U-15）関東大会出場 関東ユース（U-15）サッカーリーグ2部 4位 高円宮杯全日本U-15サッカー選手権大会関東大会出場 ＜ユース＞ 日本クラブユースサッカー選手権（U-18）関東大会出場 高円宮杯U-18サッカーリーグ2022プリンスリーグ関東 5位 第24回東京都クラブユースサッカーU-17選手権大会 準優勝 高円宮杯U-18サッカー東京（T2リーグ）2位　次年度T1リーグ昇格						
			【スクール一環行事】 ①スクールサッカー大会	①スクール在籍者 （小学1年から6年生）	①6/5,10/16・23,11/23,R5.3/21	①巣鴨SCグラウンド	① 延べ1,500人 （年間）	① 1,277人	① 869人
			②サッカー合宿 中止	②スクール在籍者 （小学3年から6年生）	② － （中止）	②長野県八ヶ岳 長野県菅平高原	② － （中止）	② － （中止）	② － （中止）
			③海外遠征（ｼﾞｭﾆｱﾕｰｽ：ﾏﾚｰｼｱ、ﾕｰｽ：ﾖｰﾛｯﾊﾟ） 中止	③スクール選手コース （中学2年生）	③ － （休止）	③マレーシア、 ヨーロッパ	③ － （中止）	③ － （中止）	③ － （中止）
			④三菱養和国際交流ジュニアフットサル大会	④当会チーム及び東京都内近郊のチーム	④5/29	④巣鴨SCグラウンド	④ 16ﾁｰﾑ・240人	④ 16ﾁｰﾑ・240人	④ － （中止）
			⑤三菱養和サッカーフェスティバルU-13	⑤当会チーム及び東京都内近郊のチーム	⑤5/3～5	⑤調布グラウンド	⑤ 8ﾁｰﾑ・160人	⑤ 8ﾁｰﾑ・160人	⑤ － （中止）
			⑥三菱養和中学生8人制サッカー大会	⑥当会チーム及び東京都内近郊のチーム	⑥7/10	⑥巣鴨SCグラウンド	⑥ 8ﾁｰﾑ・200人	⑥ 8ﾁｰﾑ・200人	⑥ 8ﾁｰﾑ・160人
			⑦三菱養和チャンピオンシップU-12	⑦当会チーム及び東京都内近郊のチーム	⑦12/10・11	⑦調布グラウンド	⑦ 16ﾁｰﾑ・320人	⑦ 12ﾁｰﾑ・180人	⑦ 6ﾁｰﾑ・96人
			⑧三菱養和サッカーフェスティバルU-14	⑧当会チーム及び東京都内近郊のチーム	⑧12/26～28	⑧巣鴨SCグラウンド、 調布グラウンド	⑧ 20ﾁｰﾑ・500人	⑧ 20ﾁｰﾑ・500人	⑧ 14ﾁｰﾑ・280人
			⑨三菱養和サッカーフェスティバルU-11	⑨当会チーム及び東京都内近郊のチーム	⑨2/18・19・23	⑨調布グラウンド	⑨ 32ﾁｰﾑ・640人	⑨ 32ﾁｰﾑ・640人	⑨ － （中止）
テニススクール	講座 セミナー 育成	継続	小学2年生までは小さく軽いラケットとスポンジボールを使用してボール遊びの楽しさを指導し、小学3年生からはテニスの基本的な技術とともにマナー等スポーツマンシップを指導した。 【主な選手育成の成果（大会結果）】 ①第一生命全国小学生テニス選手権 鹿内遥介（小6）　男子シングルス ベスト8 ②ユニクロ全日本ジュニア選手権2022 鹿内遥介（小6）　12歳以下男子シングルス ベスト16 12歳以下男子ダブルス ベスト16 ③RSK全国選抜関東予選 鹿内遥介（小6）　13歳以下男子シングルス出場	幼児年長から高校3年生	通　　年	巣鴨SC体育館 調布Gテニスコート	会員数366人	会員数365人 （5年3月現在）	会員数336人 （4年3月現在）

スクール名	事業区分	新・継	内　　容	対　　象	時　期	場　　所	計　　画	実　　績	前年度実績
テニススクール	講座 セミナー 育成	継続	【スクール一環行事】 ①ジュニアゲーム集中練習会	①スクール在籍者 春)小学1年～中学3年生 冬)幼児年長～中学3年生	①春4/1～2 冬12/26～27	①巣鴨SC体育館	① 72人	① 85人	① 48人
			②チャレンジマッチ　レベルに合ったボールを使用した試合形式でのイベントを開催し、普段のスクールとは違う実戦感覚を養った。	②スクール在籍者（幼児年長～中学3年生）	②10/16	②巣鴨SC体育館	② 45人	② 37人	② 37人
			③三菱養和ジュニアテニス大会 開催中止	③小学6年生以下	③4/3	③調布Gテニスコート	③ 8人	③　－ （中止）	③　－ （中止）
キッズダンススクール	講座 セミナー 育成	継続	キッズダンスは「フリースタイルダンス」「ヒップホップダンス」「チアダンス」の3クラス構成で実施。音楽に合わせてカラダを動かす(踊る)ことでリズム感を養いながら楽しく身体を動かし、子供たちの体力･健康づくりに寄与した。	3歳児から中学3年生	通　　年	巣鴨SC 多目的ルーム	会員数151人	会員数138人 （5年3月現在）	会員数140人 （4年3月現在）
		新規	【スクール一環行事】 ①ボランティア活動　開催中止	スクール在籍者 ①3歳児から中学3年生	①　－ （中止）	①菊かおる園（巣鴨）	① 30人	①　－ （中止）	①　－ （中止）
			②発表会 日頃の練習成果を発表する機会として開催。昨年度同様ダンス種目ごとの分散開催、時間を分け観覧人数を縮小し当会体育館で実施。また、幼児クラスは「スペシャル参観日」として単独で実施した。	②3歳児から中学3年生	②12/11	②巣鴨SC体育館	② 150人	② 122人	② 120人
			③短期プレ・キッズダンス教室 共働き家庭が参加しやすい土曜日に開催。親子のふれあいを大切にしながらダンスの楽しさを伝えた。	③2歳半から5歳11ヶ月の親子	③4～5月,6～7月,9～10月,11～12月,R5.2～3月の土曜日	③巣鴨SC多目的ルーム	③ 10組	③ 延べ26組	③　－
ゴルフスクール	講座 セミナー 育成	継続	個々のレベルに合わせ基本的な技術の習得に重点を置くとともに、ルール・マナーにも重点を置き指導を行った。	小学1年から中学3年生 ※継続者に限り 高校3年生まで在籍可	通　　年	巣鴨SC ゴルフ練習場	会員数25人	会員数27人 （5年3月現在）	会員数19人 （4年3月現在）
			【スクール一環行事】 ①ラウンドレッスン　令和5年3月29日は開催中止	スクール在籍者 ①小学1年から中学3年生	①7/29,R5.3/29	①KOSHIGAYA GOLF CLUB	① 12人	① 2人	①　－ （中止）
			②チャレンジゴルフ	②小学1年から中学3年生	②10/10	②巣鴨SCゴルフ練習場	② 6人	② 3人	② 3人
武道スクール 剣道塾	講座 セミナー 育成	継続	級位制度による習熟度に合わせた指導体制により、剣道の基本的な技と心得を身につけるべく稽古を実施。3月現在、初段4名、弐段3名が在籍。	小学1年から中学3年生	通　　年	巣鴨SC 武道場思斉館	会員数35人	会員数34人 （5年3月現在）	会員数30人 （4年3月現在）
武道スクール 空手道塾	講座 セミナー 育成	継続	空手道（松濤館流）の「形」「組手」を中心に、忍耐力･克己心･協調性･自立した精神等の養成に主眼を置いた稽古を実施。日頃の稽古の成果を発揮する機会として昇級審査会を3回(7/17、11/23、R5.3/21)開催した。また、11月及び3年2月の(公社)日本空手協会昇段審査会では初段3名が合格、3月現在、弐段5名、初段3名が在籍。	小学1年から中学3年生	通　　年	巣鴨SC 武道場思斉館	会員数85人	会員数89人 （5年3月現在）	会員数84人 （4年3月現在）

スクール名	事業区分	新・継	内　　容	対　　象	時　期	場　　所	計　　画	実　　績	前年度実績
武道スクール 柔道塾	講座 セミナー 育成	継続	柔道の基本の技を体得し、体力の向上と健全な精神を養うべく稽古を実施。 柔道普及の場として活動。	小学1年から中学3年生	通　年	巣鴨SC 武道場思斉館	会員数20人	会員数26人 （5年3月現在）	会員数18人 （4年3月現在）
ジュニアスクール 共通行事 サマーキャンプ	講座 セミナー 育成	継続	開催中止	ジュニアスクール在籍者 （小学1年から6年生）	－ （中止）	ー （中止）	－ （中止）	－ （中止）	ー （中止）
日帰りレクリエーション			開催中止	ジュニアスクール在籍者 （小学1年から6年生）	11/13	都内近郊	48人	－ （中止）	ー （中止）

(2)成人スクール

スクール名	事業区分	新・継	内　　容	対　　象	時　期	場　　所	計　　画	実　　績	前年度実績
スイムスクール	講座 セミナー 育成	継続	泳げない方から上級者までレベルに応じた指導の「水泳」クラスと、水の持つ特性(水圧･水温･浮力等)を利用し音楽に合わせてエクササイズを行う「アクアビクス」クラス、さらに水の浮力を利用するため身体への負荷が少なく、水中での歩行、音楽に合わせての体操、筋力トレーニング等のエクササイズを行う高齢者の健康づくりに適した「プール歩き」クラスで構成し、幅広いニーズに応え健康維持･泳力技能向上等に寄与した。	18歳以上の方 （高校生を除く）	通　年	巣鴨SC屋内プール	会員数200人	会員数138人 （5年3月現在）	会員数145人 （4年3月現在）
テニススクール	講座 セミナー 育成	継続	初心者の方にはラリーができるように、一方テニス経験者には技術向上並びに試合の楽しさを体感してもらえるよう、レベルに応じた幅広い指導を行い、健康増進･技術向上に寄与した。	18歳以上の方 （高校生を除く）	通　年	巣鴨SC体育館 調布Gテニスコート	会員数460人	会員数453人 （5年3月現在）	会員数437人 （4年3月現在）
テニススクール	講座 セミナー 育成		【スクール一環行事】 ①ワンデイテニス大会　開催中止 ②日帰りテニスキャンプ　開催中止	①スクール在籍者 ②スクール在籍者	①9/24 ②11/12	調布Gテニスコート ヒルトン小田原リゾート＆スパ	①　24人 ②　18人	①　ー （中止） ②　ー （中止）	①　23人 ②　ー （中止）
卓球スクール	講座 セミナー 育成	継続	生涯スポーツとして楽しむことが出来る卓球を、初心者から上級者まで幅広いレベルに対応した指導を行った。また年齢や体力等にも合わせた細やかな指導を実践した。	18歳以上の方 （高校生を除く）	通　年	巣鴨SC体育館	45人	会員数48人 （5年3月現在）	会員数45人 （4年3月現在）
			【スクール一環行事】 ①スクール卓球大会 ②クリスマス卓球大会	スクール在籍者	①6/10 ②12/22	巣鴨SC体育館 巣鴨SC体育館	①　35人 ②　30人	①　37人 ②　33人	①　35人 ②　35人
のびのび運動 スクール	講座 セミナー 育成	継続	高齢者への運動支援プログラムとして実施。きめ細やかな指導を行い、リズム運動･ボール運動等の様々なプログラムを通じて自分に合った運動を見付け自発的に運動量の調節ができる判断力を養い、長期的な運動実践に繋げるべく実施した。	18歳以上の方 （高校生を除く、特に運動初心者）	通　年	巣鴨SC 多目的ルーム	会員数26人	会員数27人 （5年3月現在）	会員数23人 （4年3月現在）
ゴルフスクール	講座 セミナー 育成	継続	生涯スポーツとして楽しく続けられるよう、基本技術のマスターに加え、テーマレッスン（バンカー、傾斜、モニター）により、技術の向上も目指し実施した。	18歳以上の方 （高校生を除く）	通　年	巣鴨SC ゴルフ練習場	会員数62人	会員数67人 （5年3月現在）	会員数66人 （4年3月現在）

スクール名	事業区分	新・継	内　　容	対　　象	時　期	場　　所	計　　画	実　　績	前年度実績
武道スクール 居合道塾	講座 セミナー 育成	継続	居合道とは刀を抜いて「仮想敵を斬る」武道。40代から70代まで幅広い年齢層の会員が在籍し、基本となる「形」の習得を中心に稽古を進め、心身の鍛錬と健康の保持増進を図った。	18歳以上の方 （高校生を除く）	通　年	巣鴨SC 武道場思斉館	会員数11人	会員数9人 （5年3月現在）	会員数11人 （4年3月現在）
武道スクール 合気道塾	講座 セミナー 育成	継続	お互いの習熟度に合わせて技を繰り返し稽古。 精神鍛錬を目的に特別稽古（年2回）を実施した。また、日頃の稽古の成果を発揮する場として昇級・昇段審査（年3回）を開催した。	18歳以上の方 （高校生を除く）	通　年	巣鴨SC 武道場思斉館	会員数30人	会員数23人 （5年3月現在）	会員数26人 （4年3月現在）

２．短期教室・講習会・外部指導

(1)短期教室

事　業　名	事業区分	新・継	内　　容	対　　象	時　期	場　　所	計　　画	実　　績	前年度実績
短期水泳教室	体験活動	継続	短期集中型の水泳教室を開催し、子供達に水泳に親しんでもらい、泳力向上を目指すとともに水泳競技の普及を図った。	幼児年中から小学6年生	春)4/1～4/4 夏Ⅰ期)7/22・23・25・26 夏Ⅱ期)8/2～5 冬)12/23・24・26・27 春)R5.3/27～30	巣鴨SC屋内プール	延べ1,110人	延べ706人	延べ721人
短期体操教室	体験活動	継続	短期集中型の体操教室を開催し、子供達に体操に親しんでもらい今後の体操競技継続への第一歩とするとともに、体操の普及を図った。	春・夏）幼児年長から小学3年生 冬）幼児年中から小学3年生	春)4/1～2 夏)7/22～23 冬)12/23～24,12/25～27	巣鴨SC器械体操場	延べ400人 （年間）	延べ439人	延べ352人
短期サッカー教室	体験活動	継続	短期集中型のサッカー教室を開催し、子供達にサッカーに親しんでもらい今後のサッカー競技継続への第一歩とするとともに、サッカーの普及を図った。	小学2年から5年生	4/1・2・4	巣鴨SCグラウンド	160人	146人	180人
三菱養和サッカー教室	体験活動	継続	サッカーの普及・底辺拡大を目的としたサッカー教室を開催した。親子で参加できるプログラムも開催し、親子一緒になってサッカーを楽しんでもらう機会とした。	幼児年中から小学2年生 (調布開催は小学4年生まで対象)	巣鴨)9/19、R5.2/5 調布)5/8,6/12,9/23,R5.2/12	巣鴨SCグラウンド 調布グラウンド	延べ660人 （年間）	延べ581人	延べ441人
三菱養和ゴールキーパー教室	体験活動	継続	育成年代のゴールキーパーの技術普及と人材発掘を目的に、ゴールキーパーというポジションに特化した当会独自のクリニックを実施した。	小学4年から6年生	巣鴨)6～7月,11月,R5.2～3月 調布)6～7月,11月,R5.2～3月	巣鴨SCグラウンド 調布グラウンド	延べ150人 （年間）	延べ97人	延べ78人
おとなのための水曜サッカー教室	体験活動	継続	幅広い年齢層に対するサッカー普及を目的に、成人を対象とした初心者でも参加できるサッカー教室を開催した。	18歳以上の男女 （高校生を除く）	巣鴨)9～11月 調布A)6月 調布B)11月	巣鴨SCグラウンド 調布グラウンド	延べ210人	延べ177人	延べ32人

事　業　名	事業区分	新・継	内　　容	対　　象	時　期	場　　所	計　　画	実　　績	前年度実績
レディースサッカー教室	体験活動	継続	初心者にはサッカーの楽しさを、経験者には更なる技術習得を目指し、女子サッカーの底辺拡大･普及振興を図った。	18歳以上の女性 (高校生を除く)	4～7月 （計12日） 9月～12月 （計12日）	巣鴨SCグラウンド	延べ60人	延べ64人	延べ60人
弓道講習会	体験活動	継続	主に弓道初心者を対象に短期間で弓道を体験する機会とし、弓道の普及・振興及び健康の維持増進に繋げた。	18歳以上の方 (高校生を除く)	1期)4～6月 2期)7～9月 3期)10～12月 4期)R5.1～3月	巣鴨SC 武道場思斉館	延べ100人	延べ81人	延べ77人

(2)講習会

事　業　名	事業区分	新・継	内　　容	対　　象	時　期	場　　所	計　　画	実　　績	前年度実績
三菱養和サッカー指導者講習会	講座 セミナー 育成	継続	豊島区をはじめ地域の少年サッカーに携わる指導者のレベルアップを図ることを目的に当会独自の指導者向け講習会を開催し、当会が培ってきた指導理論･技術を伝えサッカー競技の普及振興を図った。	サッカー指導者	R5.3/20	巣鴨SCグラウンド	40人	42人	ー （中止）
公認キッズリーダー養成講習会	講座 セミナー 育成	継続	地域のサッカー指導者及び幼児から小学校低学年の子供を持つ父母を対象に、(公財)日本サッカー協会公認の指導者養成講習会を対象年齢区分に応じて開催。当会職員が講師（公認指導者）となり、サッカー競技の普及振興を図った。	サッカー指導者	12/17,R5.1/14	巣鴨SCグラウンド	50人	51人	43人
公認D級コーチ養成講習会	講座 セミナー 育成	継続	地域のサッカー指導者を対象に、(公財)日本サッカー協会公認の指導者養成講習会を開催。当会職員が講師（公認指導者）となり、グラスルーツで活動する指導者を育成しサッカー競技の普及振興を図った。	サッカー指導者	11月～R5.3月	巣鴨SCグラウンド	45人	ー （中止）	49人
公認C級コーチ養成講習会	講座 セミナー 育成	継続	地域のサッカー指導者を対象に、U-12年代の指導にフォーカスしたカリキュラム構成で日本サッカー協会公認の指導者養成講習会を開催。当会職員が講師（公認指導者）となり、公的資格を持つ指導者を養成することでサッカー競技の普及振興を図った。	サッカー指導者	R5.2～3月 （計9日）	巣鴨SCグラウンド他	24人	24人	ー （中止）
公認B級コーチ養成講習会	講座 セミナー 育成	継続	地域のサッカー指導者を対象に、U-12年代の指導にフォーカスしたカリキュラム構成で日本サッカー協会公認の指導者養成講習会を開催した。当会職員が講師（公認指導者）となり、公的資格を持つ指導者を養成することでサッカー競技の普及振興を図った。	サッカー指導者	前期6/18～6/29 後期10/15～ 10/25	巣鴨SCグラウンド	24人	23人	24人

(3)外部指導

事　業　名	事業区分	新・継	内　　容	対　　象	時　期	場　　所	計　　画	実　　績	前年度実績
小学生への水泳指導	講座 セミナー 育成	継続	開催中止	東京都豊島区内の小学生	- （中止）	巣鴨SC屋内プール	180人	ー （中止）	ー （中止）
小学生への体操指導	講座 セミナー 育成	継続	近隣小学校の体育授業に協力し、当会施設で体操指導を実施した。	東京都豊島区内の小学生	9/29	巣鴨SC 器械体操場	180人	163人	ー （中止）
小学生へのサッカー指導	講座 セミナー 育成	継続	近隣小学校の体育授業に協力し、当会施設でサッカー指導を実施した。	東京都豊島区内の小学生	R5.2/17,3/6･17	巣鴨SCグラウンド	190人	170人	65人

事　業　名	事業区分	新・継	内　　容	対　　象	時　期	場　　所	計　　画	実　　績	前年度実績
幼児へのサッカー指導	講座 セミナー 育成	継続	サッカーの底辺拡大および運動の楽しさを体験してもらうこと目的に、東京都サッカー協会との共催で「ＴＦＡ(東京都サッカー協会)幼稚園巡回指導」を実施した。 常盤台めぐみ幼稚園（板橋区）、貞静幼稚園（文京区）、明照幼稚園（北区）、白鳩保育園（板橋区）、文京区立しおみ保育園（文京区）、調布クオレ保育園（調布市）、墨田区立柳島幼稚園（墨田区）、文京区立向丘保育園（文京区）、愛珠幼稚園（世田谷区）、藍染保育園（文京区）、文京区立本駒込南保育園（文京区）、文京区立大塚保育園（文京区）、久堅保育園（文京区）、文京区立千石保育園（文京区）、愛心幼稚園（豊島区）、文京区立こひなた保育園（文京区）、文京区立駒込保育園（文京区）	東京都内の幼稚園･保育園児	6月～R5.3月	東京都内幼稚園･保育園	1,000人	413人	331人

(4)セミナー

事　業　名	事業区分	新・継	内　　容	対　　象	時　期	場　　所	計　　画	実　　績	前年度実績
こころとからだの健康セミナー	展示会 ショー	継続	①「自宅でできる運動講座　ふらつかない・転倒しないカラダ作り」 ②「ケア・ウォーキングで100歳まで歩こう　いたまず・健康で・うつくしく」	①18歳以上の方 (高校生以上) ②18歳以上の方 (高校生以上)	①9/27 ②R5.3/29	①巣鴨SC会議室 ②巣鴨SC体育館	延べ150人	①18人 ②29人	①　ー （上期中止） ②19人

３．競技会

行 事・大 会 名	事業区分	新・継	内　　容	対　　象	時　期	場　　所	計　　画	実　　績	前年度実績
第37回三菱養和体操競技大会	競技会	継続	ジュニア世代の体操の技術向上と普及振興を目的に競技会を開催し、日頃の練習の成果を発揮する機会とし、併せてクラブ･選手間の交流を図った。	小学1年から中学3年生(都内近郊体操クラブ所属)	11/4～5	巣鴨SC体育館	25ﾁｰﾑ・270人	20ﾁｰﾑ・223人	16ﾁｰﾑ・184人
第26回三菱養和スプリント水泳競技大会＜東京都水泳協会公認大会＞	競技会	継続	Ａ級からＢＣ級までの幅広い競技レベルの選手が参加できる長水路(50m)大会を開催。特に長水路プールでの競技会出場経験が少ない選手にとって貴重な活躍の場となった。	日本水泳連盟登録団体所属の競技者登録者	6/12	巣鴨SC屋内プール	22ﾁｰﾑ・700人	11ﾁｰﾑ・270人	17ﾁｰﾑ・402人
第37回三菱養和マスターズ水泳競技大会		継続	25歳以上を対象とした年齢区分別の水泳競技大会を開催。幅広い年代からの参加があり、長年参加いただいている水泳愛好者も多く、生涯スポーツとして水泳競技の普及振興を図った。	25歳以上の方(都内近郊スイミングクラブ所属)	12/4	巣鴨SC屋内プール	45ﾁｰﾑ・900人	34ﾁｰﾑ・439人	ー （中止）
第89回三菱養和ミニサッカーリーグ	競技会	継続	平日(水曜日)夜にフットサル愛好者が集まり32チームによる8チーム4部制のリーグ戦を開催し、生涯スポーツとしてフットサルを楽しむ競技会を開催した。 ①第89回　1部優勝：日本ＩＢＭサッカー部　2部優勝：ジャパダイ 3部優勝：Yowa　Meister　4部優勝：ヨンテチエンヌ	成人フットサルチーム	第89回)4～7月, 12～R5.3月	巣鴨SCグラウンド	登録（各回） 32ﾁｰﾑ・700人	31ﾁｰﾑ・465人	ー （中止）

行 事・大 会 名	事業区分	新・継	内　　容	対　　象	時　期	場　　所	計　　画	実　　績	前年度実績
三菱養和レディース＆ガールズサッカー大会	競技会	継続	女子サッカー競技者の技術向上と普及振興を目的に、小学生対象のガールズクラス（6人制）と中学生から一般女性までを対象としたレディースクラス（8人制）による競技会を東京都サッカー協会と共催により開催した。	小学生女子及び中学生以上の一般女性	11/3	巣鴨SCグラウンド	32ﾁｰﾑ・160人	32ﾁｰﾑ・296人	32ﾁｰﾑ・281人

４．健康体力測定

事　業　名	事業区分	新・継	内　　容	対　　象	時　期	場　　所	計　　画	実　　績	前年度実績
健康体力測定	調査 資料 収集	継続	個々の身体状況に見合った運動実践の助言並びに調査結果の公表による健康増進活動を目的として「健康体力測定」を実施。形態計測、安静時・運動時血圧測定、持久力測定、握力測定、柔軟性測定、バランス能力測定等を通じて身体状況を認識してもらい、個々に見合った運動実践の助言を行って健康づくりをサポートした。また、蓄積された測定結果を分析し、ホームページ等を通じて情報発信することにより広く多くの方々の健康増進に寄与した。	18歳以上の方	通　年	巣鴨SC 第2ﾄﾚｰﾆﾝｸﾞﾙｰﾑ	50人	95人	73人

定款第４条第２項関係　スポーツ振興に関わる資金助成事業

事　業　名	事業区分	新・継	内　　容	対　　象	時　期	場　　所	計　　画	実　　績	前年度実績
スポーツ振興資金助成	その他	継続	当会がジュニア選手の育成事業を展開している水泳・体操・サッカー・テニスに係る、①公益法人等が開催する公益目的事業であるジュニア世代を対象とした競技会等の事業、②公益法人等が開催する公益目的事業であるスポーツ指導者の育成事業に対して、広くスポーツ振興に資する目的で資金助成を実施した。 ①日本水泳連盟 「第45回全国JOCｼﾞｭﾆｱｵﾘﾝﾋﾟｯｸｶｯﾌﾟ夏季水泳競技大会〈ｱｰﾃｨｽﾃｨｯｸｽｲﾐﾝｸﾞ競技〉」100万円 ②日本体操協会 「2022第17回全国ﾌﾞﾛｯｸ選抜U-12体操競技選手権大会」100万円 ③公益財団法人日本サッカー協会 「JFA第28回全日本U-15フットサル選手権大会」 「JFA第13回全日本U-15女子フットサル選手権大会」　} 100万円 ④日本テニス協会 「ｼﾞｬﾊﾟﾝｵｰﾌﾟﾝｼﾞｭﾆｱﾃﾆｽ選手権大会 2022」100万円	スポーツ振興事業を実施する公益法人等	6月		470万円	400万円	470万円

６．収益事業

定款第５条第１項第１号関係　三菱グループ会社及びその関係会社の社員等を対象とした、スポーツ施設の運営等に関する事業

１．三菱養和スポーツクラブの運営

プログラム名	内　　容	計　画	実　績	前年度実績
トレーニングルーム	昨年度に引き続き消毒や室内換気による感染対策をしっかりと行い、久々の運動で事故を起こさないことに注力して実施。 年齢・体力・運動レベルに応じ、バイク・トレッドミル・ウエイトマシン等のトレーニング機器を使った運動プログラムを作成提供し、健康づくりに寄与。 また、個人単位のパーソナルトレーニング（有料）を開催し、効果的なトレーニングで幅広いニーズに応えた。 【主なパーソナルトレーニング】 ・フィットネス&コンディショニング 延べ 1, 875 人 ・加圧トレーニング　延べ 466 人 ・ピラティスプライベートセッション 延べ 225 人 ・ペア・ストレッチレッスン 延べ 867 人 ・パワープレートレッスン　延べ 59 人	延べ 98,730 人 （年間）	延べ 94,387 人	延べ 80,816 人
スタジオプログラム	スタジオ予約システム導入により安心してレッスンに参加できる環境を作り、新規利用者の獲得とサービス向上に注力して運営した。 【有料プログラム】 ・エンジョイ・フラ 1期16人、2期15人、3期17人、4期16人 ・会社帰りのフラダンス 1期12人、2期12人、3期13人、4期13人 ・ピラティスエクササイズ 1期30人、2期30人、3期30人、4期30人 ・ヴォーカリズム 1期21人、2期21人、3期23人、4期21人 ・動いてみよう 1期18人、2期20人、3期20人 、4期22人 ・バレエストレッチ 1期13人、2期15人、3期15人 、4期18人	延べ 45,000 人 （年間） 気功太極拳 登録 18 人 ﾖｰｶﾞ健康法 登録 39 人	延べ 49,859 人 気功太極拳 登録 17 人 (5 年 3 月現在) ﾖｰｶﾞ健康法 登録 41 人 (5 年 3 月現在)	延べ 31,544 人 気功太極拳 登録 20 人 (4 年 3 月現在) ﾖｰｶﾞ健康法 登録 35 人 (4 年 3 月現在)

プログラム名	内　　容	計　画	実　績	前年度実績
体育館プログラム	多くのスポーツ種目を一人でも自由に参加でき、楽しめる場として実施。いろいろなスポーツを実践できる機会とするとともに健康増進に繋げた。 【実施種目】バスケットボール・フットサル・バドミントン・ビーチボールバレー・ショートテニス・卓球	延べ 4,560 人 (年間)	延べ 7,529 人	延べ 5,297 人
プールプログラム	自由遊泳のほか、登録制の「アクアプログラム」を実施。水の力(浮力・抵抗力等)を活用した効果的な様々なプログラムなどを実施した。	ｱｸｱﾒｲﾄ 登録 100 人	ｱｸｱﾒｲﾄ 登録 70 人 (5 年 3 月現在)	ｱｸｱﾒｲﾄ 登録 81 人 (4 年 3 月現在)

教 室 名	内　　容	開催場所	計　画	実　績	前年度実績
三菱水泳教室	月 4 回又は月に何度でも参加できる一般教室と上級者を対象としたマスターズコースを実施。個人の体力や泳力に応じた指導を行った。	巣鴨 SC 屋内プール	65 人	49 人 (5 年 3 月現在)	43 人 (4 年 3 月現在)
三菱テニス教室	初心者から上級者まで、レベルに合わせたクラス編成で実施した。	巣鴨 SC 体育館	60 人	51 人 (5 年 3 月現在)	48 人 (4 年 3 月現在)
三菱ゴルフ教室	初心者から個人のレベルに合わせた指導を実施した。	巣鴨 SC ゴルフ練習場	35 人	42 人 (5 年 3 月現在)	37 人 (4 年 3 月現在)

2．団体利用施設の貸出し

施　設　名	内　　容
巣鴨スポーツセンター	グラウンド、体育館、多目的ルーム、武道場思斉館
調布グラウンド	グラウンド（含 TOKYO サポーターズ事業協力)、テニスコート
戸田艇庫	艇、宿泊施設

３．ゴルフ練習場の運営

プログラム名	内　　容	計　画	実　績	前年度実績
ゴルフ練習場	ティーチングプロによる個人レッスン･グループレッスン等のプログラムを実施した。	延べ 9,100 人 （年間）	延べ 9,915 人	延べ 8,899 人

４．全三菱運動文化大会の事務局事務（受託事業）

三菱グループ各社の運動部・文化部が参加する「全三菱運動文化大会」の企画委員会事務局事務を受託した。

定款第５条第１項第２号関係　スポーツ施設の運営に付帯する事業

施　設　名	内　　容
巣鴨スポーツセンター	プロショップ、レストラン、会議室、駐車場、マッサージルーム、マッサージ機、 レンタルロッカー、清涼飲料自動販売機、別館地下部分賃貸（東京電力変電所）、 別館３階事務室賃貸（日本スポーツ施設協会）、思斉館駐車場賃貸（タイムズ 24 駐車場） ※レストランは令和 5 年 3 月末を以って休止
調布グラウンド	駐車場（部分賃貸：日活）、清涼飲料自動販売機
戸田艇庫	会議室、清涼飲料自動販売機